

- 政策評価について、「新たな都政改革ビジョン」（令和元年12月27日策定）に基づき、環境やニーズを的確に捉えた各局の迅速な政策展開に資する仕組みとなるよう、令和2年度の取組を検討することとし、方向性を整理した（第27回都政改革本部会議（令和2年2月14日））
- 方向性を踏まえ、「新たな都政改革」を踏まえた政策評価は、成果（アウトカム）の視点に加え、環境やニーズも重視した自己チェックを行い、施策のブラッシュアップにつなげていく仕組みとする
- 各局の施策の見直し・改善のプロセスの中で、外部有識者（政策評価分科会）が意見・助言を行う

項目	「新たな都政改革」を踏まえた政策評価の方向性 (第27回都政改革本部会議（令和2年2月14日）)
政策評価の目的	○ 施策目標の実現に向けて、環境やニーズを的確に捉えた各局の迅速な政策展開を推進
政策評価の視点	① 施策を取り巻く環境・ニーズや目標の達成状況のチェック ② 環境・ニーズや目標の達成状況を踏まえた施策の見直し・改善
取組スケジュール	○ 各局が施策の特性に応じて事前設定（エビデンスの把握、施策の見直し・改善、外部有識者の関与等の時期） ○ 各施策の性質等に応じて柔軟に評価を実施し、施策展開や翌年度の予算要求に反映

(次頁に続く)

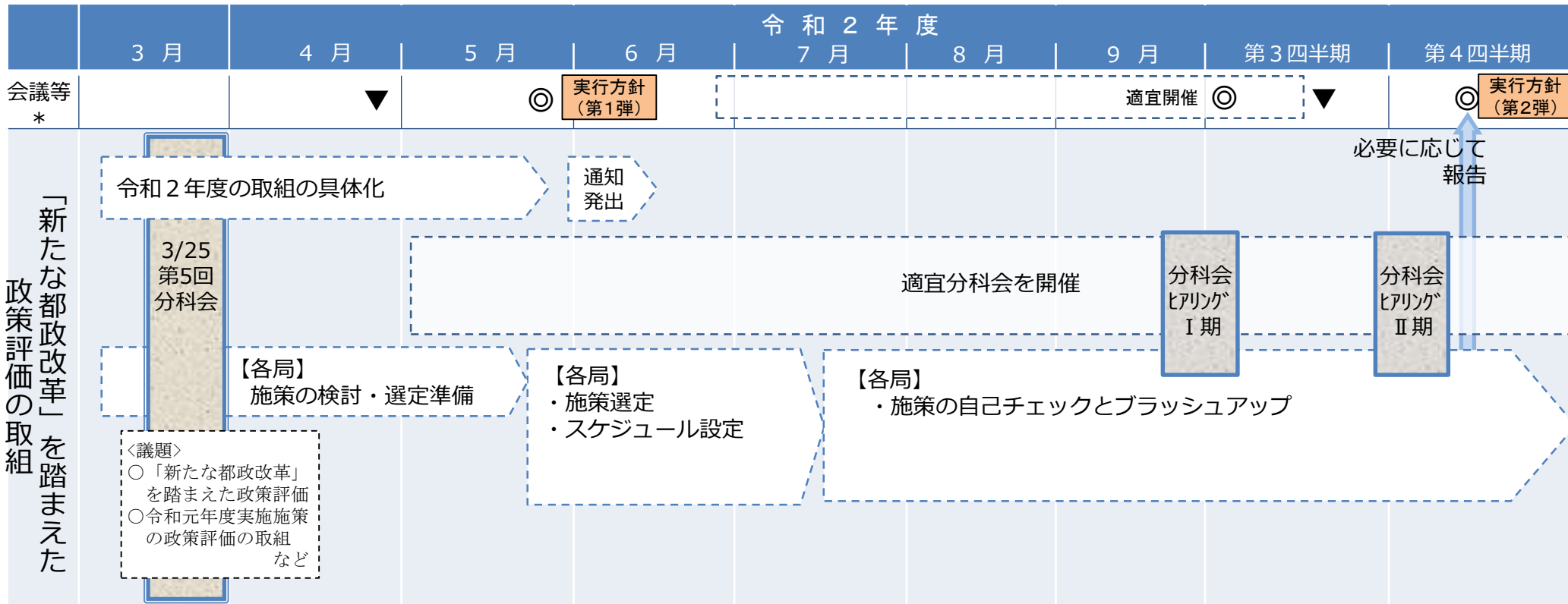
# 1 「新たな都政改革」を踏まえた政策評価の進展（2 / 2）

（前頁から続き）

項目	「新たな都政改革」を踏まえた政策評価の方向性 （第27回都政改革本部会議（令和2年2月14日））
評価対象	<ul style="list-style-type: none"><li>○環境やニーズの変化に迅速に対応するため、局として重点的に取り組むべき施策</li><li>例）・施策目標の実現に向けて有効な手段を確立する必要がある施策</li><li>・Society5.0関連など、都がリーディングケースとなる先進的な施策</li><li>・環境やニーズの変化を踏まえて変化が求められている施策</li></ul>
外部有識者（政策評価分科会）の関与	<ul style="list-style-type: none"><li>○各局に対して、施策の見直し・改善の検討に資する提案（情報収集、分析手法等）</li><li>○意見・助言の観点からは、経営（マーケティング等）、ICT（AI）の利活用、広報・情報発信等</li></ul>

## 2 令和2年度の取組スケジュール（案）

- 「新たな都政改革」を踏まえた政策評価として、政策評価分科会からの意見・助言も得て、「新たな都政改革」の実行方針（第1弾）策定までに令和2年度を取組を具体化
- 各局は、「新たな都政改革」の実行方針（第1弾）策定後、取組をスタート。外部有識者（政策評価分科会）との意見交換（ヒアリング）を踏まえ、施策を自己チェックし、ブラッシュアップしていく



\* 都政改革本部会議（◎）、都政改革アドバイザー会議（▼）

各局の取組状況を踏まえ、既存の制度や仕組み等との関連性の観点から、仕組みの見直しを検討